

佐呂間町弘報

発行所 弘報社
編集 佐呂間町長 佐呂間町議
印刷 佐呂間町印刷所
電話 328
郵便 佐呂間町郵便局

投票日九月十四日……

北海道議会議員の補欠選挙について

皆さんには既に御諒知と存じますが明年四月に知事道議会議員の選挙が行はれるわけですが、当網走支庁管内では小島、西川両議員の死亡により二名欠員となり九月十四日に選挙が行なわれることになりましたが補充選挙のため非常に關心がない様に思はれますが、選挙はどんな選挙でも大事な事は申すまでもありませんが今度行なわれる選挙は私達の住む町や、北海道に直接関係がありますので投票日には一人の棄権者もない様必ず投票に出かけて下さい。

と、五月二十二日に行なわれた衆議院議員選挙に作られた補充選挙人名簿と、今度八月二十五日現在で作られる三つの名簿によつて選挙が行なわれるわけですが今度作られる名簿については既に去る二十六日から二十九日までの四日間申請をしていただき名簿が作られたわけですが、又投票については投票所、投票時間とも衆議院議員選挙の時と同じです、又不在

昭和三十三年産米政府売渡

予約申込数量纏る

本年産米の政府売渡豫約申込については、七月七日豫約開始以来米稲作状況も良好な故に順調な進捗状況を示し、申込期限を八月二十五日まで延期の措置を講じた結果次の通り申込数量

合計	一三、三三三俵
佐呂間農業協同組合	四、〇四六俵
若佐農業協同組合	九、二八七俵
集荷業者別	
が纏りました。	

九月上中旬 天気予報

九月上旬天気
一般に晴の日が多く一時夏らしい日も出る見込ですが長続きはしません、旬中半以降は次第に天気は下り坂となりましよう
九月中旬天気
旬中半前は曇雨天の日が多

北海道老令者福祉年金制度が実施されることになりました

わが国の老令者の生活は伝統的に大家族制度の家族経済の中にあつてその地位も比較的安定していたのでありますが戦後は民法の改正等により急速に小家族を基調とした社会生活が営まれる様になつてきた為老令者に対する親族扶養が著るしく弱体化している現状でありますこの為たさえ労働力の乏しくしかも親族扶養の弱体化せざるを得ない今日の社会情勢にあつては必然的に社会保障制度が考案され老令者年金制度も当然の施策として採り上げられることなることも豫想されますが今般道におきましてはこれ等の事柄を別といたしまして敬老を主たる目的とし老後の生活に潤

四、申請の手續
受給権が発生した際は受給者又は同居の親族は直ちに申請（役場民生係）をして下さい。

五、受給権の変動について
(1) 死亡(2) 転出等により受給権に變動のあつた場合も同様届出をして下さい

六、その他
本年より該当者となりま

した次の方々については手續を終つておりますから申請の必要がありません

川西、瀬戸みわ、栃木、豊田、同、越智荒太、同、菅原岩松、若佐、長屋キシ、同、小滝岩太郎、仁倉、浜田、いよ、トツブシ、姉崎、幸町、吉野ひな

毎月二十四日は中小企業者の相談日です

本年六月から毎月二十四日午後六時から午後七時まで佐呂間町役場内で、町内商工業者の皆様のために、中小企業全般に亘る企業者の相談を行つてをります。

こゝ一、二年は経済情勢の悪化から、中小企業者の経営は相当困難になつてをり企業者の合理化を一日も早く確立する必要があります、町では、特に遠軽中小企業相談所の派遣を願ひ、企業の合理化のための相談を行なつてをりますので、町内商工業者の一層の利用を待つてをります。

拓殖商工係

佐呂間町商工業振興

資金の運営状況について

昭和三十三年度から条例を設けて、町内商工業者の事業資金の融資が円滑かつ低利に行なはれ経営の安定を促進せしめるため、商工業者が、金融機関から借り受けた、債務を保証し、利子運用を、商工会役員で構成する資金運用委員会により自主的に、極めて適切に運

田子自転車商会
寺山商会
植田自転車商会

伊原自転車店
諸岡自転車店
佐高自転車店
管野自転車店

来る九月一日から「自動車
の警笛使用制限」が実施さ
れますので八月三十一日ま
ではその準備期間として指
導取締が行われております
「ノークラクション」すな
わち「警音器使用制限」に
なりますと自動車は警笛を
ならさずに走りますから道
路を通る人は必ず歩道を歩
いていたどなくてはなり
ません
歩道と車道の区別のない道
路では歩行者が左側を歩き
ますと三千円以下の罰金に
処せられます
皆さま車を運転する人達は
これから警笛をならさずに

昭和三十三年度牛
の結核病並びにブ
ルセラ病検査が実
施されます

昭和三十三年度牛の結核病並びにブルセラ病の検査を別表の日程により実施いたしますから全頭検査を受けて下さい

去る六月二十二日午前九時三十分頃、たま、たま佐呂間別川、川口附近で川遊び中、浜佐呂間、工員成田辰雄さんの長男、吉信ちやます

快に至らなかつたが、身の危険も省ず着衣のまゝ河中に飛び込み成田吉信ちやんの溺死す前にこれを救助し、医師の手当を受け、九死に一生を得たのであります、

一、夏は盆踊や、キャンブ等もあり気持も、ゆるみがあるので、婦人の深夜外出、特に未成年者女子の外出は一人の場合は氣をつけませう。

佐呂間防犯協会支部
佐呂間巡査部長派出所

本年九月一日より北海道警察官の採用試験の受付を行つてゐます、受付は九月末迄であり、北海道の治安維持のため貢献したい若人

検査月日	検査開始時間	検査場所	検査部落	判定月日	判定開始時間
九月 三日	午前八時一斉集合	共立種馬所	共立、啓生、栄	九月 六日	午前八時一斉集合
同 四日	同	同	大成	同 七日	同
同 十五日	同	栃木家診療所	栃木	同 十八日	同
同 十六日	同	若佐家畜市場	中園、川西、市街、武土	同 十九日	同
同 十七日	同	同	朝日、富丘	同 二十日	同
同 二十二日	午前九時一斉集合	浜佐呂間診療所	浜佐呂間	同 二十五日	午前九時一斉集合
同 二十二日	午後二時	幌岩 診療所	幌岩、浪速	同 二十五日	午後二時
同 二十三日	午前九時	伊藤忠宅前	知来	同 二十六日	午前九時
同 二十四日	同	仁倉 種馬所	仁倉	同 二十七日	同
同 二十九日	午前八時	佐呂間種馬所	市街、西、東	十月 二日	午前八時
同 二十九日	午後一時	同	北	同 二日	午後一時
同 三十日	午前九時	富武土種馬所	富武土	同 三日	午前九時
同 一日	午前八時	若里家畜診療所	若里	同 四日	午前八時

は申込せられるように願ひます。米年三月高校卒業生も含めてあります。次に採用基準の一部を紹介いたします。

- 1 身長一、六二米以上
- 2 胸囲は身長半分以上
- 3 体格完全、体力が強健で体質が優良な者
- 4 容ぼうに奇型その他著しい異状のないもの
- 5 两眼共視力が〇、六以上で弁色力の完全なもの
- 6 新制高等学校卒業以上の学力を有するもの

昭和三十三年度第三次二等陸海空士募集
陸海空士募集
採用予定人員
陸士 約九三〇〇名
海士 約三七〇〇名
空士 約一七〇〇名
計 約一三三〇〇名

二等陸海空士募集

昭和三十三年度第三次

交通安全

無資格運転について

本年も各地共交通事故が一日と増加して参りました。昨年一年で佐呂間町内で起きた事故の総件数は十五件でした。その中死亡者は三名で怪我は五名ですが、本年はすでに十件、死亡二件、怪我は六件です。その中無資格者が四件で、四割を示しています。刃物で殺傷する事も車の事故で殺傷するもの人命に対して同じであります。今後は無資格運転の取締と合せて、道路の区分に従って歩行しない人も取締の対照となります。

責任をとらせる事が忍びない場合もありますので、自転車の乗用する者、道路を歩く方も充分法規を守って交通事故のない、佐呂間町を作り、明るい朗らかな交通道徳のある美しい町にしようではありませんか。

交通安全協会佐呂間支部
佐呂間巡査部長派出所
試験場
北海道知事告示による

役場の窓口御案内

- 1 戸籍に関する事
- 2 住民登録に関する事
- 3 埋火葬の認可に関する事
- 4 民刑事処分名簿に関する事
- 5 原稿の都合で四月一日に原稿係の事務内容を御案内したまま失礼しておりました。が今後は次の係の事務内容について御案内いたします。
- 6 民生係
- 7 生活保護に関する事
- 8 身体障害者に関する事
- 9 社会福祉施設に関する事
- 10 傷病者行旅病人の保護、
- 11 公民館にどのような施設

公民館

佐呂間公民館設置問題

愈々準備委員会を開いて検討

佐呂間公民館設置については町民各位はもとより、町理事者としても多年の懸案事項でありましたが、この程具体的に検討するため佐呂間市街及近接部落の青年団体、婦人団体、自治会、学校、社会教育委員、商工会、体育協会等夫々の関係団体町内部落代表者二十一名を設置準備委員として委嘱申し上げ、来る九月七日午後一時から町役場議事堂に於て設置準備委員会を開催して検討することになりました。

公民館設置のしおり

公民館にはどんな機能(はたらき)をもたせたらよいか(試案)

- 一、町の社会教育センターとしての機能を果たすこと
- (1) 公民館定期講座を開設すること
- (2) 討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等
- (3) 図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること
- (4) 体育、レクリエーション等に関する集会を開

呂間公民館のもつべき施設設備と機能(はたらき)について

- ① 右の施設々備や機能をもたせるためには敷地や建物などについて考えたらよいこと
- ② いざ設置することになるとその経費をどのように生み出すかについて
- ③ 設置することになった場合、今迄にすでに設置されている若佐公民館や部落公民館との関係はどうするかについて
- ④ その他必要なことについて

- (5) 各種の町内団体機関等の連絡を図ること
- (6) 施設を住民の集会その他公共の利用に供すること
- 二、町立視聴覚教材センターとしての機能を果たすこと
- (1) 映写機、映画フィルム、幻灯機、幻灯スライド、テレビ受像機、各種展示資料等を備えつけ、一般に公開するほか、一部学校、団体並に個人への貸出利用に供すること
- (2) 有益な記録並に研修用幻灯スライドを作成して公開並に貸出利用に供すること
- (3) 町内各学校の共同利用のための教員教材の購入、管理、貸出利用をはかること
- (4) その他町内視聴覚教育振興のための機能を果たすこと
- 三、町立保育園としての機能を果たすこと
- 当初は保育園として充足するのみならず法定基準に拘束される必要はないが、将来町立幼稚園として整備される事態も予想し、具体的施設々備にあつては学級編成、法定職員数、園地、園舎、運動場、備付施設々備、其他園具、教具等を考慮の要があること

—あなたの今年の収穫高は—

Ⅱ管内平均とくらべていかがですかⅡ

当初順調だった今年の天

候も八月十七日頃から約二週間も続いた低温と雨で、

どうも予想を裏切られたよう

です。然し作物によつては

は平年作だという自信のあるものもあるでしょう、次の

表は北見農林統計事務所

で毎年調べている北見地区

の各町村の主要農作物の反

当収量の昭和二十四年から

昭和三十一年までの資料を

もとに網走管内教育研究所

で計算して作つた貴重な表

です、この表は切りぬいて

部屋の見やすいところには

つて我が家の経営について

の参考にしなさい。

★あなたの家の今年の作物

別反当収量は管内平均収

量と比較して平均以上で

すか、それとも以下です

か。

★北海道大学の桃野助教授

の言によれば、農家の反

当収量の増加は豊作凶作

の年ならして、年々一

割の増加が理想なそうで

ずが、あなたの家の反当

り収量は年々どんな割合

で上昇したり下降したり

しているか調べて、その

原因をよく検討してみて

下さい。

方面別(遠軽地区) 婦人講習会

十月に佐呂間で開催に決定

管内婦人団体の恒例事業 日までの間に決定される模

で例年開催して婦人の方々 様である。

に好評を博している方面別 町婦人団体連絡協議会では

の婦人講習会はこの程町内 早速九月二十時から才三

婦人団体連絡協議会の受入 回理事会を開催、受入れ準

れ態勢もきまり、十月に本 備その他について万般の態

町で開催することに決定し 勢を協議夫々町内各婦人団

た。 体の協力を求めることにな

北見地区主要農作物反当収量の年次別比較(北見地区農林統計資料から)

	水	麦					馬鈴薯	雑			穀			工芸作物			
		小	大	裸	燕	ライ		大	玉蜀黍	菜豆	豌豆	小	ソバ	菜種	亜麻	薄荷	甜菜
昭24年	石 1,563	石 1,056	石 1,393	石 1,032	石 1,624	石 0,977	貫 391	石 0,816	石 0,992	石 0,817	石 -	石 0,744	石 0,877	石 -	貫 39	貫 -	貫 -
昭25年	(A) 2,069	1,000	1,316	0,903	2,182	1,275	457	1,117	1,146	0,993	-	1,055	0,876	-	-	-	-
昭26年	1,774	1,107	1,431	1,106	2,304	1,331	400	1,105	1,092	0,949	1,189	0,921	1,058	1,043	斤 380	75	450
昭27年	1,619	1,112	1,392	1,015	2,296	1,295	369	1,053	1,194	0,967	1,114	0,928	1,012	0,747	380	83	551
昭28年	0,670	1,019	1,271	0,970	2,181	1,230	350	0,742	0,970	0,725	1,034	0,560	0,822	0,824	32	67	559
昭29年	0,037	1,045	1,043	1,055	2,437	1,274	384	0,200	0,378	0,393	0,938	0,072	0,442	0,782	38	67	509
昭30年	(B) 2,203	1,172	1,745	1,190	2,334	1,458	378	1,202	1,372	1,148	1,115	1,105	1,192	0,906	48	147	632
Aを100とした時の指数	107	117	132	131	106	114	83	108	120	118	-	105	136	-	-	-	-
昭31年	0,007	1,047	1,317	0,942	2,623	1,408	384	0,382	0,718	0,669	0,357	0,062	0,770	0,792	42	89	613
わが家	年																
	年																
	年																

湧別、佐呂間と七ヶ町村のりである。

婦人連が一堂に集る事になるので盛会を予想されているが、当日予定されている一、開会式、実績発表

三、講演
「母の願いを子の上に」
講師 北海評論社 坂本亮先生

五、講演式討論会
「正しい協同生活を進めるには」

尚、当日の実況は録音の上九月二十八日午後八時三十分からNHKオ二放送「青年学級の友へ」の時間に全道放送されるので聴いて頂きたい

NHK走る青年学級
本町四学級で開設

町教育委員会では動き乍ら学ひ、青年団体活動の発展をもあわせてねらうための青年学級に對する一般父兄の認識を高めるための事業の一環として北見放送局と共催で次の通りNHK走る青年学級を町内四学級で開設することになった。

当日は皆さんよく御承知の齊藤泰三さんも来られるので青年と共に農業の勉強をして頂きたい。

開催要項

一、実施日程
九月六日(土)
午前九時から正午まで 幌岩青年学級(学校)
午後二時から五時まで 仁倉青年学級(公民館)

九月七日(日)
午前九時から正午まで 榑岩青年学級(学校)
午後二時から五時まで 啓生青年学級(東会館)

二、実施内容
1講演(質疑応答含む)
「農村青年として考えるべきこと」齊藤泰三先生
2うたごえ及レクリエーション教室
GOKP専属 天野英彦先生

3ラジオの集い
評論家一松丸志摩三先生の講演一村づくり家づくりの講演をきいて座談会
司会 北見放送局 武内プロデュサー